



# 2007/08 WEEKLY BULLETIN

国際ロータリー第 2790 地区第 3 分区 B

## 市原ロータリークラブ会報



第 2154 回例会 2008 年 2 月 6 日(水) SAA / 三平会員 会報担当 / 吉田会員

例会場 五井グランドホテル 市原市五井 5584 - 1 事務局 TEL 0438-38-3535

点 鐘 市原 RC 会長 角谷修

ソング 君が代 奉仕の理想 四つのテスト唱和

お客様 なし

会長挨拶 市原 RC 会長 角谷修



皆さん こんにちは！

今月と来月のクラブフォーラムは「私達の C.L.P」と題して RI の推奨する C.L.P (クラブリーダーシッププラン) について皆さんと勉強してみたいと思っています。今日は RI が C.L.P を推奨して以来市原ロータリークラブがどの様に考え対応してきたか？その推移を前半部でご説明し、後半では当クラブの定款細則について次年度会長の藤谷さんからご説明いただきます。

3 月 5 日 (水) の第 1 例会のフォーラムでは司会を始関会員、コメンテーターを常泉会員、小池会員、上條会員にお願いし、皆さんと一緒に「私達の C.L.P」について考えてみたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。

### 幹事報告 幹事 斎藤栄志

- ・ 07-08 ロータリー手帳申込を回覧します。
- ・ ローターアクト週間 3 月 9 日 茂原市民会館

### 結婚・誕生祝い

結婚：加藤会員 檜垣会員 福原会員

誕生：始関会員 津留会員 伊藤会員 三宅会員

### 2 月度クラブフォーラム

#### 「私達の C L P」角谷会長

市原ロータリークラブはどの様にして「私達の C.L.P」に取り組んだかについてご報告申し上げます。

04 年 12 月に市原ロータリークラブの白鳥会員が第 2790 地区の 2006 ~ 2007 年度ガバナーに推挙されガバナ

ーノミニーに就任致しました。

05 年 1 月から 5 月にかけて白鳥ガバナー年度に向けて市原ロータリークラブがどうバックアップすべきかを始関会長を中心に何回か話し合いが行われました。

その結果、

第 1 に白鳥体制を強力に支援すること。

第 2 にクラブとして地区にアピール出来る 2 つの活動に全力を挙げて取り組むこと。

の 2 点が確認されました。

第 1 については、白鳥ガバナーノミニーの要請通り地区幹事長を始めとする地区幹事団が結成されました。

第 2 については始関会長の方針通り

にロータリー財団に対し一人 100 円の寄付の実行に RI 推奨の C.L.P への 積極的な取り組み

05 年 9 月当年度加藤会長、千葉幹事、前年度始関会長、角谷幹事、次年度津留会長、西村幹事の 6 名で仮称「市原ロータリークラブ C.L.P 検討会」が発足しました。

その後、何回かの検討会を開催し 06 ~ 07 年度のクラブ活動計画書に於いて市原ロータリークラブの委員会構成を出来るだけ「RI 推奨ロータリークラブ細則」に沿う形で改組し、津留年度がスタートしました。実際の委員会は新しい形で活動を開始致しましたが「市原ロータリークラブ定款細則」は旧来通りで一部の会員から細則についての整合性についての指摘もあり 07 年 3 月津留会長の主導のもと検討の結果、4 月に「市原ロータリークラブ定款細則」の改訂案が纏まり 5 月定例理事会にて了承し、同日クラブ総会にて全会員の賛成を得て新しい「市原ロータリークラブ定款細則」が発効致しました。07 年 7 月の 07 ~ 08 年度の「クラブ活動計画書」には「市原ロータリークラブ定款細則」も新しい形の改訂版を掲載致しました。

07 ~ 08 年度は前年度通りの委員会構成で活動して参りましたが地区の委員会構成とクラブの委員会構成の違いについて当クラブ細則で規定する 5 大奉仕委員会の

うち「会員組織委員会」を旧組織に戻すべきだとの意見が理事会で出されました。現細則に依る「会員組織委員会」の主な任務は旧細則に於いては「クラブ奉仕委員会」に所属する小委員会であり、地区には「会員組織委員会」が無いのがその根拠であります。

06～07年度に採用した「クラブ定款細則」については時間的な制約もあり、クラブ内で十分に議論する機会が少なかったという反省点から今年度は何回かに分けて「クラブフォーラム」を開催し「私達の C.L.P」と題して会員各位のご意見をお聴きしながら「市原ロータリークラブ定款細則」の改訂も含めて協議を進めたいと思っています。

今回のフォーラムは、3月5日(水)の第1例会で開催し、形式はパネルディスカッションとし、

司会 始関会員  
コメンテーター 常泉会員、小池会員、上條会員  
にお願いし意見交換をしたいと思っています。

又、C.L.Pの一環として先述の「市原ロータリークラブ定款細則」改訂案について藤谷次年度会長より説明していただき、改訂に向け作業を進めたいと考えています。会員諸氏のご協力をお願い申し上げます。

## 「細則の見直しについて」 藤谷会員



お手元に配布しました資料は、旧細則と現細則それと現行を元に少々変更しました案の3つを比較出来るようにしたものです。資料の13頁に変更の履歴がございます。旧細則は平成17年7月に一部変更されまして平成18年6月まで使用されました。次に平成19年7月に変更され現行の細則が使用されています。この現行の細則は平成18年7月から実質使用されています。修正が間に合わず、つまり、ちょっとイレギュラですが、会員の皆さんの理解の下にご了解いただいたということになります。

現行の細則は時の会長、幹事の津留さん、西村さんが苦労してまとめたものと私は解釈しております。変更するにはそれなりの理由があった訳です。先程、C.L.Pのお話がありました。ようはクラブをもっともっと活性化し

て下さい。もっともっと元気になってくださいということと理解しております。そのために、クラブの組織形態はこんなふうにしたらどうですか、細則はこんなふうにしたらどうですかと用意してくれています。

資料14～16頁に綴じこみましたのでご覧ください。そこには、今までと違いすぎる委員会の構成があります。市原RCでは、大きく形態を変えずにより活性化されたクラブになるようにと、委員会のいくつかを統合して受け持ち範囲を広げメリハリが付き、機動性が高まるとの思いを込めました。元気があり活力があるクラブであることが重要な訳ですから、活動に対して適した細則であることも、また重要であると思います。

当クラブは2790地区の一員でありますので、地区との整合性も考慮しました。RIと地区の動きは必ずしも同一でないようにも思えますが、地区も少しずつ変わることになると思います。従って当クラブも地区の変化に合わせて少しずつ変わることになると思います。ということで今回細則を少々変更致したくご提案致します。

大きくは一箇所の変更です。それは委員会の構成に関する所で資料の4頁から始まる第8条です。現行の会員組織委員会をクラブ奉仕委員会の中に含めたいということです。

併せて8頁の会員研修小委員会をロータリー情報委員会に名称変更したいことです。

地区の、日本の、そして世界の情報を集めて会員のR理解向上に努めて頂きたいと思います。

あとは赤字にて修正していますが、ご覧になればご理解頂けると思います。また、3月5日にはC.L.Pについてのフォーラムが計画されております。このフォーラム終了後数日間くらいまでに細則変更についてのご意見を頂きたく思っております。その後、最終的に決定して頂き、次年度の体制を作りたく考えております。どうぞ宜しくお願い致します。

## ニコニコ・ソーリーボックス

菊池会員 年末、年度末は出席することが難しくご迷惑かけます。「ゴルフはでるのに」と言われると弱いんですが---

## 出席報告

前々回確定 68.6% 本日出席者 38名  
本日欠席者 13名 本日出席率 74.5%  
点鐘 市原RC会長 角谷 修